

## 「長野原かるた」作成の動き

- 63年5月10日 第1回制定委員会 長野原町公民館  
\* 委員会の体制について  
\* 作成にむけての全体計画
- 63年5月23日 読み札募集開始  
\* 募集のチラシを町内各戸、小中高各学校へ配布  
\* 有線放送、回覧、会議等でお知らせ
- 63年7月15日 読み札募集締めきり  
\* 最終的に466名より2251点の作品が集まる。(内訳別紙)
- 63年7月25日 第1回常任委員会 長野原町公民館  
\* 読み札原案決定に向けた話し合い
- 63年7月29日 制定委員に一覧表を送付  
\* 1文字につき3点以内選んでもらい返送していただく
- 63年8月6日 上記の選考締めきり
- 63年8月17日 第2回常任委員会 長野原町公民館  
\* 読み札原案決定に向けた話し合い
- 63年8月19日 第3回常任委員会 長野原町公民館  
\* 読み札原案決定に向けた話し合い  
読み札の仮原案が決まる
- 63年8月22日 第2回制定委員会 長野原町役場  
\* 読み札原案決定に向けた話し合い  
常任委員会で選定した仮原案を全委員に示し意見を聞く  
各自持ち帰り8月27日までに事務局へ連絡
- 63年8月29日 第4回常任委員会 長野原町公民館  
\* 読み札原案決定(監修を萩原進先生に依頼)
- 63年8月31日  
\* 萩原進先生に監修を依頼する
- 63年9月12日 第5回常任委員会 長野原町公民館  
\* 萩原先生のご意見を受け最終の審議

## 「長野原かるた」作成要項

1. 長野原かるた作成の趣旨  
町民により町のかるたを作ること、ふるさとに対する関心を高め、認識を深める。(ふるさと再発見)  
とくに、児童、生徒にたいしては、ふるさと学習の教材として、大いに活用が期待される。
2. 作成組織  
長野原かるた作成委員会(事務局 教育委員会)を組織する。  
作成委員(別紙名簿)
  - ・社会教育委員(公民館運営審議会委員)  
各地区より1名、学校長、社教関係団体の長が入っている。
  - ・文化財調査委員  
内容に文化財がもりこまれる割合が大きい。
  - ・上記の他、若干名。
3. 作成部数と頒布価格  
2000箱 1箱500円
4. 作成の流れ  
63年4月 作成委員会発足  
5月 読み札募集開始  
8月 募集締め切り  
読み札選定作業開始  
9月 読み札決定  
絵札、解説文依頼  
64年1月 絵札、解説文集計検討開始  
3月 絵札、解説文決定  
4月 印刷業者決定注文  
7月 かるた完成  
各学校へ配布 練習  
11月 かるた大会
5. 読み札、絵札、解説文の作成
  - ①読み札 町民一般の募集する。(入選者には記念品を贈る)
  - ②絵札 ア. 小中学生に依頼する。  
イ. 絵の心得のある人に依頼する。
  - ③解説文 文化財調査委員他、有識者に依頼する。

# 「長野原かるた」よみ札を募集します

長野原町では町制施行100周年を記念して町のかるたを作成することになりました。この度、下記に基づきまして「よみ札」を募集致しますので皆さま、ふるって応募して下さい。また、来年の秋にはこの「長野原かるた」を使った大会を計画しております。

←作成の趣旨をいれろ

## 募集要項

- 形態 七・五調を基本としますが、多少の字あまりはかまいません。  
例) あさまのいたずら おにのおしだし  
いかほおんせん にほんのめいとう
- 応募方法
  - ①. ひとり何点出しても結構です。
  - ②. 小中学生は、学校へ提出して下さい。
  - ③. 一般の方は、<sup>学校性</sup>教育委員会、または区長さんに提出して下さい。
- 締め切り 昭和63年7月15日
- 選考
  - ①. 長野原町かるた作成委員会で審議決定します。  
(内容を少し修正することもあります)がご了承下さい
  - ②. 入選者には記念品を差し上げます。
- その他
 

かるたの題材として例をあげておきましたので参考にして下さい。

  - ア. 自然 山、川、湖沼、滝、動物、植物、他
  - イ. 文化財 神楽、獅子舞、祭り、石仏、遺跡、城跡、年中行事、小正月のつくりもの、他
  - ウ. 神社、仏閣
  - エ. 郷土の歴史 伝説(頼朝伝説等)、町制100年の歴史、開拓の歴史、他
  - オ. 産業 農業、林業、酪農、名産物、他
  - カ. 教育 学校関係、社会教育関係、他
  - キ. 交通 道、橋、鉄道、宿場、関所、街道、他
  - ク. その他

\*ご不明の点は教育委員会まで電話、または有線で連絡下さい。

電話 82-2029 有線

(参考)

題材として、もっと具体的にのせたほうが良いか?

例①

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 吾妻溪谷    | 21. 大乗院    |
| 2. 道祖神     | 22. 遠間大滝   |
| 3. 野口山心所   | 23. 荒神さん   |
| 4. 狩宿関の住居跡 | 24. 羽根尾城守  |
| 5. 勘場木の住居跡 | 25. 羽根尾城守  |
| 6. 法政大学村泉  | 26. 海野長門守  |
| 7. 川原湯温泉   | 27. 篠原良元   |
| 8. 頼朝浅間狩   | 28. ベルツ日記  |
| 9. 琴橋伝説    | 29. 丸岩城    |
| 10. 半僧坊    | 30. 宮様     |
| 11. 照月湖    | 31. 町の花    |
| 12. 常林寺    | 32. 諏訪神社   |
| 13. 長野原線   | 33. 王城山神社  |
| 14. 桜岩地蔵   | 34. 芭蕉句碑   |
| 15. 丁杭式観音  | 35. 箱岩城    |
| 16. 小林助右衛門 | 36. 立石坂事件  |
| 17. 浅間園    | 37. 浅間牧場   |
| 18. 天明の大噴火 | 38. レンゲツツジ |
| 19. 野口茂四郎  | 39. 川原湯岩脈  |
| 20. 桜井伝三郎  | 40. 若山牧水   |

個別にはのせない

応募資格. 在住. 在勤. 在学. 在住. 在勤. 在学. 在住. 在勤. 在学. 在住. 在勤. 在学. 在住. 在勤. 在学. 在住. 在勤. 在学.

応募用紙. この用紙を使用してください. 住所. 氏名. 電話番号を明記してください.

# 「長野原町かるた」応募用紙

この用紙を使用しなくても受付けますが、住所、氏名、電話番号を明記して下さい。

住 所	電 話
氏 名	
あ	<例> 浅間のいたずら 鬼の押出し
○	
○	
○	
○	
○	
○	
○	
○	
○	
○	

- \*例にならって○の中に頭文字を書き、1つの欄に1つ書いて下さい。
- \*ひとり、何点応募してもかまいません。

## 町制施行100周年記念事業

# 「長野原かるた」よみ札を募集します

長野原町では町制施行100周年を記念して町のかるたを作成することになりました。このかるたを作成することにより郷土を愛する心を高め、また子供たちの「ふるさと学習」の教材としても役立てたいと考えております。

このたび、下記の要項のとおり「よみ札」を募集しますので皆さまふるって応募して下さい。

また、来年の秋にはこの「長野原かるた」を使った大会を計画しております。

## 募 集 要 項

### 1. 形 態

七・五調を基本としますが、多少の字あまりはかまいません。

例) あさまのいたずら おにのおしだし  
いかほおんせん にほんのめいとう

### 2. 応募方法

- ① ひとり何点出しても結構です。
- ② 小中学生、高校生は、学校へ提出して下さい。
- ③ 一般の方は、教育委員会、または区長さんに提出して下さい。

### 3. 応募資格

- ① 長野原町に在住、在勤、または在学している方。
- ② 長野原町出身の高校、大学在学学生。

### 4. 締め切り 昭和63年7月15日

### 5. 選 考

- ① 長野原町かるた制定委員会で審議します。  
(内容を少し修正することもありますがお了承下さい)
- ② 入選者には記念品を差し上げます。

### 6. そ の 他

かるたの題材として例をあげておきましたので参考にして下さい。

- ア. 自 然 山、川、湖沼、滝、動物、植物、他
- イ. 文 化 財 神楽、獅子舞、祭り、石仏、遺跡、城跡、年中行事、小正月のつくりもの、他
- ウ. 神社、仏閣
- エ. 郷土の歴史 伝説(頼朝伝説等)、町制100年の歴史、開拓の歴史、他
- オ. 産 業 農業、林業、酪農、名産物、他
- カ. 教 育 学校関係、社会教育関係、他
- キ. 交 通 道、橋、鉄道、宿場、関所、街道、他
- ク. そ の 他

\*御不明の点は教育委員会まで御連絡下さい。

電話 82-2029 有線 2666